

平成27年度

中東遠看護専門学校組合会計等  
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員





中看組監第8号  
平成28年8月17日

中東遠看護専門学校組合  
管理者 袋井市長 原田英之様

中東遠看護専門学校組合  
監査委員 原田達功  
監査委員 戸塚文彦

平成27年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された平成27年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに平成27年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 平成27年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 平成27年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

# 目 次

ページ

## 第1 平成27年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の対象	1
2	審査の日	1
3	審査の方法	1
4	審査の結果	1
5	決算の概要	1
	(1) 歳入	1
	(2) 歳出	2
6	実質収支に関する調書	2
7	財産に関する調書	2
8	基金運用状況調書	3

## 第2 平成27年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の対象	4
2	審査の日	4
3	審査の方法	4
4	審査の結果	4
5	決算の概要	4
	(1) 歳入	4
	(2) 歳出	5
6	実質収支に関する調書	5
7	財産に関する調書	5
8	基金運用状況調書	5

## 第3 まとめ

### (注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 文中及び各表中で用いる金額は千円単位で表示し、単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中で表示した比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。  
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 文中及び各表中で△表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

# 第1 平成27年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

## 1 審査の対象

平成27年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

## 2 審査の日

平成28年7月20日

## 3 審査の方法

中東遠看護専門学校組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

## 4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

## 5 決算の概要

### (1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度					平成26年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	268,000	268,000	268,000	100.0	89.8	270,000	△ 2,000	99.3
2 使用料及び 手数料	19,710	19,701	19,701	100.0	6.6	19,500	201	101.0
3 財産収入	228	68	68	29.8	0.0	30	38	226.7
4 繰入金	450	0	0	0.0	0.0	0	0	-
5 繰越金	9,910	9,911	9,911	100.0	3.3	15,261	△ 5,350	64.9
6 諸収入	702	928	928	132.2	0.3	769	159	120.7
合計	299,000	298,608	298,608	99.9	100.0	305,560	△ 6,952	97.7

歳入決算額は、予算現額299,000千円に対し、収入済額298,608千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.9%(前年度99.9%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると6,952千円(2.3%)の減少となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金が全体の89.8%で、次に使用料及び手数料6.6%の順となっている。

## 市町別分担金調書

(単位:千円、人、床)

区分 市町名	人口割		病床数割		卒業生数割		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市		38,367	500	32,139	71	24,710	95,216
掛川市	117,781	26,468	500	19,669	9	12,294	58,431
袋井市	87,233	19,596		120	7,707		
御前崎市	34,104	7,665	167	10,731	4	1,394	19,790
菊川市	47,896	10,763	250	16,069	10	3,479	30,311
森 町	19,335	4,341	131	8,415	3	1,045	13,801
合 計	306,349	107,200	1,668	107,200	154	53,600	268,000

## (2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度						平成26年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	665	595	0	70	89.5	0.2	600	△ 5	99.2
2 総務費	25,009	24,699	0	310	98.8	8.7	34,626	△ 9,927	71.3
3 教育費	272,323	257,667	0	14,656	94.6	91.1	260,424	△ 2,757	98.9
4 公債費	3	0	0	3	0.0	0.0	0	0	—
5 予備費	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0	0	0	—
合 計	299,000	282,961	0	16,039	94.6	100.0	295,650	△ 12,689	95.7

歳出決算額は、予算現額299,000千円に対し、支出済額282,961千円であり、不用額16,039千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、94.6%(前年度96.6%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると12,689千円(4.3%)の減少となった。

支出済額の構成比では、教育費91.1%、総務費8.7%、議会費0.2%の順となっている。

## 6 実質収支に関する調書

平成27年度決算においては、歳入総額298,608千円、歳出総額282,961千円、歳入歳出差引額15,647千円が実質収支額となっている。

## 7 財産に関する調書

## (1) 公有財産

ア 土 地 無 し

## イ 建 物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

## (2) 物 品

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		13	0	13
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		19	0	19

## (3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	37,727	27	37,754
職員退職手当基金	58,580	15,041	73,621
合 計	96,307	15,068	111,375

## 8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	37,727	27	0	37,754	新規積立額 0 利子積立額 27 基金取崩額 0
職員退職手当基金	58,580	15,041	0	73,621	新規積立額 15,000 利子積立額 41 基金取崩額 0
合 計	96,307	15,068	0	111,375	

## 第2 平成27年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

### 1 審査の対象

平成27年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

### 2 審査の日

平成28年7月20日

### 3 審査の方法

中東遠看護専門学校組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

### 4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

### 5 決算の概要

#### (1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度					平成26年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	45,810	45,810	45,810	100.0	38.4	29,010	16,800	157.9
2 財産収入	16	1	1	6.3	0.0	1	0	100.0
3 借入金	53,496	53,496	53,496	100.0	44.8	52,448	1,048	102.0
4 繰越金	7,747	7,747	7,747	100.0	6.5	5,187	2,560	149.4
5 諸収入	10,771	12,244	12,244	113.7	10.3	8,852	3,392	138.3
合計	117,840	119,298	119,298	101.2	100.0	95,498	23,800	124.9

歳入決算額は、予算現額117,840千円に対し、収入済額119,298千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、101.2%(前年度106.5%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると23,800千円(24.9%)の増加となった。

収入済額の構成比では、借入金が全体の44.8%で、分担金及び負担金38.4%、諸収入10.3%、繰越金6.5%の順となっている。

## (2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	平成27年度						平成26年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 教育費	117,840	112,565	0	5,275	95.5	100.0	87,751	24,814	128.3
合 計	117,840	112,565	0	5,275	95.5	100.0	87,751	24,814	128.3

歳出決算額は、予算現額117,840千円に対し、支出済額112,565千円、不用額5,275千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、95.5% (前年度97.8%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると24,814千円(28.3%)の増加となった。

## 6 実質収支に関する調書

平成27年度決算においては、歳入総額119,298千円、歳出総額112,565千円、歳入歳出差引額6,732千円が実質収支額となっている。

## 7 財産に関する調書

## (1) 債 権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	351,840	56,340	12,240	395,940	

## (2) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	6,306	11,725	18,031

## 8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
奨学基金	6,306	65,221	53,496	18,031	基金償還金 56,220 新規積立額 9,000 利子積立額 1 基金取崩額 53,496

## 第3 まとめ

以上が、平成27年度中東遠看護専門学校組合会計及び中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計の決算審査の概要である。

本組合は、看護師の資格を得るのに必要な知識及び技術を習得させることにより、中東遠地域における看護師の養成を目的として、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校し、以来23年が経過したところである。

本年度の卒業生は55人(前年度57人)で、看護師国家試験は合格率100%である。

また、進路状況は管内5病院に54人(98.2%)、管内医療機関に1人(1.8%)が就職している。

高齢社会の進展により看護の需要が更に高まっており、優秀な看護学生を確保し、管内5病院への看護師の就職率の更なる向上に努め、地域医療に貢献されたい。

なお、老朽化した施設・設備については、計画的に修繕を行い、教育環境の整備・向上を図られたい。